

2学期中間テスト結果!!

学年1位おめでとう!!

星が丘中 3年

第1位



星が丘中 3年 学年 **6** 位 (男女別 **3** 位)

星が丘中 3年 学年 **8** 位 (男女別 **5** 位)

宝木中 3年 学年 **4** 位 (男女別 **3** 位)

星が丘中 2年 学年 **5** 位 (男女別 **2** 位)

田原中 2年 学年 **4** 位 (男女別 **2** 位)

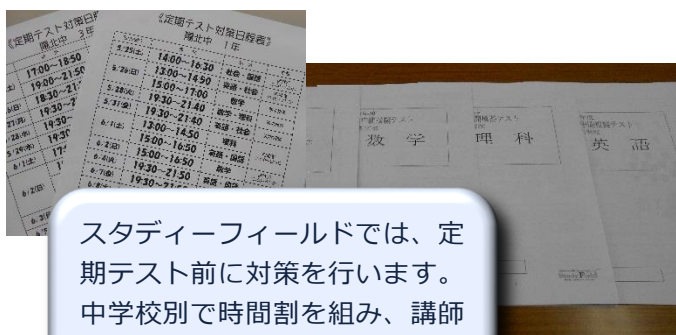


成績を上げるために

今回星が丘中3年生で学年8位だった生徒は、入塾する前の学校の定期テストで、136位でした。その他学年順位1ケタの生徒も入塾する前は30~50番位の順位でした。入塾する前から上位にいたわけではなかったのです。なぜ、成績を上げることができたのでしょうか。

継続は力なり

まず、入塾する前と現在とで大きく異なったのは、「勉強する習慣」が身についたことです。まずは1日15~30分でもいいので、机に向かい、宿題をする。というところからスタートしてみましょう。また、「何をすればいいのかわからない。」と生徒からよく聞きます。英語が苦手な生徒は、教科書を音読するだけでもいいので、とにかく毎日続けることが大切なのです。



スタディーフィールドでは、定期テスト前に対策を行います。中学校別で時間割を組み、講師陣が作成した模擬問題を徹底的にこなします。

徹底的な演習

どの科目にも言えることですが、反復練習が成績上昇の大きな要因になります。繰り返しの練習が精神力の養成にもつながり、それが習慣になれば、受験のときに大いに役に立つことでしょう。

しかし、ただやみくもに繰り返していればいい、というわけではありません。大切なのは、「自分で自分のことを知る」ということです。自分のできないところ、覚えていないところを知り、なぜ間違ったのかを考え、正しい解法を知ることが第1歩です。そして、「そうか」で終わるのではなく、類題を多く解き、身につくまで繰り返し取り組むことが必要です。

当たり前前を当たり前前

今まで述べたことは、実は当たり前前前で、「そんなこと言われなくても分かっている」と思われるかもしれません。しかし、成績上昇している生徒はこのことを毎日繰り返して行っているのです。自分をごまかさず、分からないところをそのままにしないで、質問に来る生徒は成績を上げることができています。素直なことが一番なのかもしれません。

